

# 知って備える 防災メモ

第3回



●北海道防災対策支援システムを  
ご利用ください

災害から身を守るためには、正しい情報をいち早く入手することが大切です。

北海道は、気象庁が発表する気象情報などを携帯電話のメール機能を使いお知らせするサービスを行っています。

## メール配信される主な情報

- ・暴風雪、大雨、洪水、暴風、大雪、波浪、高潮、津波警報の発表や解除など
  - ・地震情報（震度4以上の場合）
- ※希望する情報を選択することができます。

## 登録方法

- ①配信登録を選択→防災情報配信を選択→同意・免責事項確認で同意しますを選択→メール配信を選択
- ②防災情報確認メールを受信後、開封して添付URLを選択
- ③配信希望地域選択→配信情報選択→登録内容確認→登録完了

※携帯電話で迷惑メール拒否設定をしている方は、『@mail.bousai-hokkaido.jp』からのメールを受信できるようあらかじめ設定してください。

※迷惑メールの設定などについては、ご利用の通信業者へお問い合わせください。

問い合わせ  
総務グループ(☎051130)

QRコード



<http://i.bousai-hokkaido.jp/>

このサービスを利用することにより、自宅以外でも、携帯電話がつかえる場所であれば情報を受信できますので、素早い避難行動をとることができます。

登録は無料ですので、ぜひお気軽にご利用ください。

※メールの受信には通信料がかかります。

人が輝き まちがとぎめく

# 仲間たち

Group

## 琴城流大正琴登別愛好会 アンサンブル・それいゆ

「アンサンブル・それいゆ」は、さまざまな年代の大正琴の有資格者が集まり、平成21年に結成されました。

現在会員は9人。普段はそれぞれの教室に通いながら、月に2回、水曜日の9時から13時まで桜木婦人研修の家で演奏を楽しんでいます。

「一般的な大正琴とは少し違い、『それいゆ』のアンサンブルはソプラノ、タイプII、アルト、バスの4部に分かれて演奏します。高い技術が必要ですが、そこで生まれるハーモニーがアンサンブルの魅力です」と、講師の岡田陽子さんは、アンサンブルの楽しさを話します。

練習の成果は、道内の演奏会や市内施設でのボランティア

演奏会で披露。聴く人を楽しませているそうです。

結成当初からの会員である相馬富子さんは、大正琴演奏歴23年の腕前。「アンサンブルは難しいけれど、だからこそ音が一つになったときの達成感があります。メンバーと楽しく話す時間も大切なひとときです」と活動の楽しさを話してくれました。

「大正琴という素朴な楽器が、こんなにも私たちをひきつけ、多くの友との出会いをつくってくれました。この出会いを大切に年齢を重ねてもなお感性豊かに輝いていたいと思います」と岡田さんは笑顔で話してくれました。

入会を希望する方は岡田さん(☎0511830)まで。



## 生まれるハーモニーがアンサンブルの魅力



知って備える防災メモ・仲間たち

広報のぼりべつ2013年4月号